

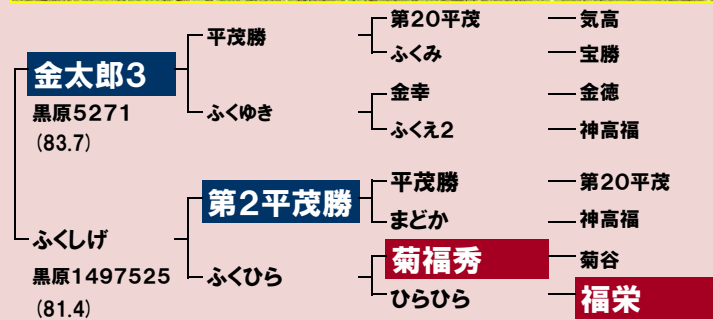
2022年度現場後代検定開始予定牛（令和2年度試験交配実施牛）

I黒-198

※登録時、改名予定

ふくたろう
福太郎

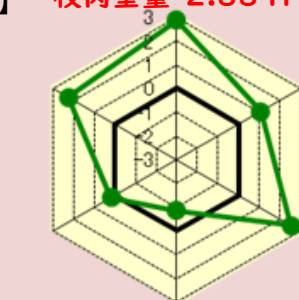
2019子岩黒 1479916021
平成30年10月8日生
繁殖者 奥州市江刺 及川保範氏
直検 DG 1.37 kg



【期待育種価】 枝肉重量 2.88 H

脂肪交雑 2.26 H

歩留 0.18 B



ローズ芯面積 1.07 A

バラの厚さ 2.56 H

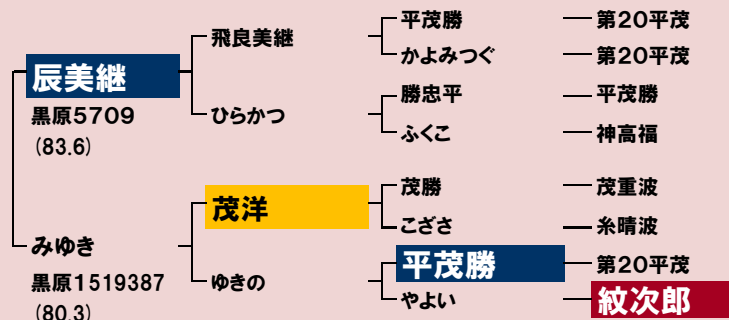
皮下脂肪の厚さ -0.85 C

母「ふくしげ」は、県南和牛育種組合認定の育種牛かつ県の基礎雌牛で、枝肉重量、バラの厚さ及び脂肪交雑に優れています。その母に「金太郎3」を交配して生産された本牛は、質量ともに産肉能力に期待が持てる1頭です。
また、昨今増えている田尻系母体への、交配のしやすさにも目を向けています。

I黒-199

さくみしょうへい
菊美翔平

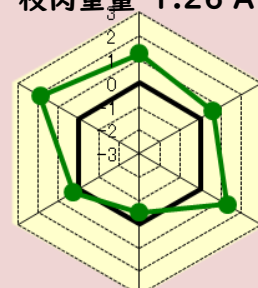
2019子岩黒 1602861488
平成31年3月25日生
繁殖者 奥州市胆沢 小野寺弘美氏
直検 DG 1.16 kg



【期待育種価】 枝肉重量 1.26 A

脂肪交雑 1.89 H

歩留 0.27 B



ローズ芯面積 0.61 B

バラの厚さ 1.31 H

皮下脂肪の厚さ -0.51 C

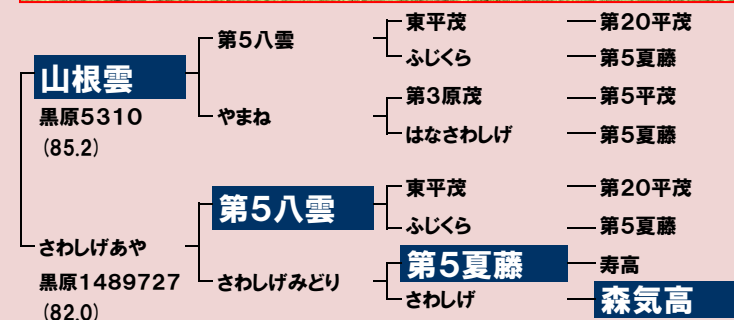
交配当時、県の脂肪交雑育種価トップでローズ芯面積にも優れる母「みゆき」に、枝肉重量、バラの厚さに優れる「辰美継」を交配して生産されました。ゲノム育種価 (R2.5 評価) では枝肉重量、脂肪交雑及び総合評価が同期牛中トップであり、高い産肉能力が期待されます。

I黒-197

※登録時、改名予定

ふじさわしげ
藤沢茂

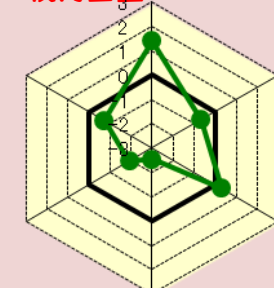
2018子岩黒 1389084100
平成30年9月29日生
繁殖者 北上市 高橋続人氏
直検 DG 1.19 kg



【期待育種価】 枝肉重量 1.41 H

脂肪交雑 -0.71 B

歩留 -1.92 C



ローズ芯面積 -0.67 C

バラの厚さ 0.31 B

皮下脂肪の厚さ -2.56 C

母「さわしげあや」、父「山根雲」はどちらも「さわ系」の流れを汲み、本牛もその特徴である体積感を受け継いでいます。同時に「寿高系」の特徴である腹容や皮ふのゆとりにも優れ、枝肉重量や種牛性の改良に期待が持てる1頭です。
また、地域の特色ある雌集団の維持・拡大への貢献が期待されます。

名号	外貌特徴 (美点)	試験交配実施期間	調査牛出生予定時期	現場後代検定実施時期	試験交配地域	【期待育種価グラフ (R2.03 評価) の見方】 ・枝肉6形質の、供用中雌牛平均値 (0) に対する改良効果です。 ・HABC表記は、集団中の目安で、 【H】上位1/10以上 (1.28 σ) 【A】上位1/10未満~1/4以上 (0.67 σ ≤ 1.28) 【B】上位1/4未満~平均以上 (0 σ ≤ 0.67) 【C】平均未満 (<math>\sigma< <="" 0)<br="" math>=""></math>\sigma<> となります。
福太郎	体幅、体伸び、品位	R02.10.01 ~ 11.30	R03.07月中旬 ~ 09月中旬	R04.04月上旬 ~ R06.05月上旬	県南	
菊美翔平	皮膚、被毛、腹容				県南	
藤沢茂	均称、腹容、皮ふゆとり、腿さがり	R02.11.01 ~ 12.31	R03.08月中旬 ~ 10月中旬	R04.05月上旬 ~ R06.06月上旬	中央	

